

平成29年9月28日（木）星を見る会

前日まで天気が危ぶまれましたが、延期することなく予定通りに行うことが出来ました。当日は、保護者・児童生徒・地域・教職員の20数名が参加しました。今回は、上弦の月（半月）だったのですが、中秋の名月（10月4日）にちなみ、天体望遠鏡や双眼鏡を使って月の観測を行うだけでなく、団子を作り、お月見も行いました。

星を見る会は、本校に天体ドームがある希少な利点を活かし、理科の教員が中心となり、児童生徒へ宇宙に対する興味・関心を高めると共に、地域住民へも取組の周知と参加を呼びかけ、学校・保護者・児童生徒との交流も推進しています。

